

平成24年度 地域産業復旧・復興支援事業（Bタイプ）

名取市商工会

閑上さいかい市場振興会（宮城県）



「『閑上さいかい市場』感謝祭の夕べ」

【事業目的】

震災による津波等により店舗等が流出し、壊滅的被災を受けた事業所が入居する仮設店舗『閑上さいかい市場』は、31の事業所が入居し、平成24年2月にオープンしました。入居する事業所が全体として協力、強調し、連携し、開発した新商品等のPR、名取閑上の特産品、水産加工品（赤貝の塩漬け・笹かま等）を広くPRし、新規販路開拓等を目指す。

【事業実施状況・成果】

『閑上さいかい市場』感謝祭の夕べ

日 時：平成24年8月12日（日）～14日（火）

出展数：テント等による出店 13店舗

来場者：3日間 延べ1,300人

○新規顧客開拓、販路拡大のため「閑上さいかい市場大感謝祭の夕べ」を通して、名取閑上の特産品（赤貝の塩漬け・笹かま等）のPRを行い、閑上ブランドである笹かまや日本一の赤貝を活用した加工品等反挽回を実施した。

○『閑上さいかい市場』内事業所が連携することにより新商品である『真つぶのわさびマヨネーズ和え』等の新水産加工製品の試食会も実施し、地域ブランドの発信基地としての『閑上さいかい市場』を有効的に活用した。

○今回の『閑上さいかい市場感謝祭の夕べ』実施に伴い、『閑上さいかい市場』内で、異業種の意見交換の場を設け、連携の強化による、更なる新商品の開発と新規販路開拓を目指す事が確認された。

【今後予想される事業効果】

◆名取閑上の特産品の閑上ブランド商品復活を広くPRでき、その効果により、新規顧客と既存顧客の確保に繋がれる事が予想される。

◆事業所が連携することにより、更なる新商品の開発が見込める。

◆『閑上さいかい市場』が特産品の閑上ブランドの情報発信基地としての機能が強化され、特産品の閑上ブランドを広くPRしていく事が望める。

◆異業種の意見交換の場を定期的開催する方向となり、継続的に企業間の連携強化を図ることが出来るようになった。